

令和5年度
伊万里市社会福祉協議会
事業報告書

社会福祉法人伊万里市社会福祉協議会

目 次

事業報告	P 2
1 社協運営基盤の充実強化	P 3
2 地域福祉活動の拠点づくり	P 7
3 情報提供、相談窓口体制の充実	P 1 1
4 権利擁護の推進	P 1 1
5 安全で安心した生活の確保	P 1 3
6 ボランティア活動の推進	P 1 6
7 障がい者（児）に関する事業	P 1 8
8 高齢者に関する事業	P 1 8
9 諸活動	P 2 1

事業報告

少子高齢化や核家族の進行等により、住民同士の繋がりが薄れ、支え合い機能の低下が見受けられるなど、社会情勢の変化の中で、住民が様々な生活課題を抱えながらも、住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていくことのできる「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが求められています。

このような状況を踏まえ、本会では、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域住民の「つながり」を高めるために、生活困窮世帯に対する支援や、地域における生活支援等の助け合い活動の推進、公益的な事業の実施など、住民に寄り添う事業に取り組みました。

具体的には、新型コロナウイルス感染症生活福祉資金特例貸付の償還が困難な方の免除申請・猶予申請の相談窓口として、借受人のフォローアップ支援に取り組みました。相談者の状況に応じ、食糧支援や日用品の提供なども行い、就労支援の必要がある場合は生活自立支援センターに繋ぎ、相談者の自立に向けての支援を行いました。生活自立支援センターでは経済的困窮者だけではなく、就労の定着が難しい方やコミュニケーションが苦手な方、必要な公的サービスに繋がっていない方、制度の狭間で支援を受けられない方などの相談が増加しており、市内外様々な機関と連携して支援を行いました。

また、生活支援体制整備事業では、市の地域包括支援センターと連携し、市内13町に設置している第2層協議体において地域座談会を開催しました。その中で、「地域の課題を解決するために」テーマに意見交換を行い、各地域における地域課題の解決のための住民意識の向上を図りました。

同時に、「地域連携事業」として取り組んでいる松浦地区での買い物支援では、買い物時の随行及び見守り支援を地域ボランティアで対応する体制が構築でき、今後は買い物支援のニーズがある他地区での事業展開のため、地区社会福祉協議会やコミュニティセンターとの情報共有や連携を努めてまいります。

さらに、新規事業として、「成年後見制度利用促進に係る中核機関」を受託し、制度に関する相談窓口をとして「成年後見サポートセンター」を開設しました。合わせて地域住民への周知・啓発活動として、制度に関する研修会を開催しました。また、地域連携ネットワーク協議会を立ち上げ、認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で、判断能力が不十分な方が安心して権利擁護に関する制度を利用できるように支援体制構築に努めました。

重点事業

- 総合相談窓口の相談支援体制の充実及び他機関との連携強化
- 生活困窮者自立支援事業の推進
- 新型コロナウイルス特例貸付借受人へのフォローアップ支援事業
- 成年後見制度利用促進中核機関の相談窓口開設、広報活動

1 社協運営基盤の充実強化

(1)理事会・評議員会・監事会の開催

①理事会の開催

第1回理事会 令和5年6月15日（木）10時～

【議案】

第1号	令和4年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について
第2号	令和4年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について
第3号	令和5年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について
第4号	伊万里市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について
第5号	令和5年度第1回評議員会（定時評議員会）の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

第1号	令和4年度日本赤十字社佐賀県支部伊万里市地区会計決算について
第2号	専決処分の報告について

第2回理事会 令和5年6月29日（木）10時35分～（表彰審査委員会終了後）

【議案】

第6号	伊万里市社会福祉協議会 会長、副会長及び常務理事の選定について
-----	---------------------------------

第3回理事会 令和6年3月6日（水）10時～

【議案】

第7号	令和5年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2号）
第8号	令和6年度積立金の処分について
第9号	令和6年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について
第10号	令和6年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算について
第11号	伊万里市社会福祉協議会事務局長の選任について
第12号	伊万里市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選任について
第13号	令和5年度第2回評議員会の日時並びに場所及び提出議案について

【報告事項】

第3号	令和6年度日本赤十字社佐賀県支部伊万里市地区会計予算について
第4号	専決処分の報告について

②評議員会の開催

第1回評議員会（定時評議員会） 令和5年6月29日（木）10時～

【議案】

第1号	令和4年度伊万里市社会福祉協議会事業報告について
第2号	令和4年度伊万里市社会福祉協議会一般会計決算について

第3号	令和5年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について
第4号	伊万里市社会福祉協議会理事の選任について
第5号	伊万里市社会福祉協議会監事の選任について

第2回評議員会 令和6年3月13日（水） 10時～

【議案】

第6号	令和5年度伊万里市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2号）について
第7号	令和6年度積立金の処分について
第8号	令和6年度伊万里市社会福祉協議会事業計画について
第9号	令和6年度伊万里市社会福祉協議会一般会計予算について
第10号	伊万里市社会福祉協議会理事の選任について

③監査の実施

第1回監査 令和5年5月25日（木） 10時～

【監査事項】

令和4年度業務及び会計決算について

(2)社協会員募集活動の実施

組織体制の強化、財政基盤の充実を図るため、世帯、社会福祉関係者、社会福祉関係団体、各事業所に対し、社協会員の募集を行いました。

社協会費の種類	対象	金額	件数	依頼額
一般会費	全世帯	4,875,130円		1世帯300円
賛助会費	社会福祉関係者	183,000円	175件	1口1,000円
団体会費	社会福祉関係団体	122,000円	22件	1口3,000円
法人会費	各事業所	995,000円	185件	1口5,000円
合計		6,175,130円		

(3)寄付金の受け入れ状況

種類	金額	件数
香典返し	2,721,000円	160件
篤志	574,105円	15件
福祉バス買替等積立金	485,400円	40件
心身障害児（者）福祉基金	110,000円	2件

老人福祉基金	0 円	0 件
合 計	3,890,505 円	217 件
	前年度比△1,192,763 円	前年度比△29 件

(4)伊万里市社会福祉協議会表彰

社会福祉の増進に積極的な活動を続け、その功績が顕著な方々に対し、表彰を行いました。

○表彰式 令和5年7月18日(火)

(※「令和5年度 伊万里市地域福祉推進セミナー」にて表彰。)

① 民生委員・児童委員（9年以上）

民生委員・児童委員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に寄与された功績 14名

	氏 名	地区・町名	在任期間
1	小濱 恵子	伊万里西	9年7ヵ月
2	山下 義明	伊万里東	9年
3	石橋 孝子	伊万里東	9年7ヵ月
4	大久保 富子	伊万里東	9年
5	松本 晴子	伊万里東	9年7ヵ月
6	羽辺 順子	立花	9年
7	松原 初男	南波多	9年
8	川原 文夫	二里	9年
9	永田 カツ子	二里	9年
10	金子 博美	東山代	9年
11	宮田 政幸	東山代	9年7ヵ月
12	日巻 忠	山代	9年
13	古賀 悦子	山代	9年
14	永島 忠次	山代	9年7ヵ月

② 福祉活動員（8年以上）

福祉活動員として、長年にわたり職務に精励され、地域福祉の向上に寄与された功績 6名

	氏 名	行政区名	在任期間
1	久保田 孝子	松島区	9年3ヵ月
2	久保田 サツ子	脇田区	9年0ヵ月
3	原 純子	東円蔵寺区	8年6ヵ月

4	脇山 昌子	新天町区	8年8ヵ月
5	大久保 久美子	正力坊区	8年3ヵ月
6	船津 梨利	楠久区	9年3ヵ月

③ 社会福祉施設（15年以上）又は社会福祉団体（9年以上）の役職員

社会福祉施設の職員として、長年にわたり職務に精励され、福祉の増進に寄与された功績 3名

	氏名	施設・団体名	在任期間
1	坂口 日登美	社会福祉法人 伊万里福祉会	15年4ヵ月
2	田代 大気	社会福祉法人 鶴丸会	15年1ヵ月
3	古賀 英一	社会福祉法人 鶴丸会	31年1ヵ月

④ 社会福祉の増進に貢献した団体等（5年以上）

社会福祉活動に積極的に協力援助し、福祉の増進に寄与された功績 3名

	氏名・団体名	地区・町名	活動期間
1	久保田 美知子	脇田町	11年
2	唐津 雅範	立花町	12年以上
3	唐津 三枝子	立花町	12年以上

⑤ 善行者

地域や人のために善い行いをされ、他の模範と認められた方 2名

	氏名	地区・町名	在任期間
1	岡崎 泰人	伊万里町	11年以上
2	清松 千代子	波多津町	25年

⑥ その他、特に表彰が必要と認められる者

寄付者1名

氏名・団体名	所在地	摘要
西田 博	山代町	高額寄付者 (20万円)

2 地域福祉活動の拠点づくり

(1) 地区社会福祉協議会活動支援

誰もが地域において安心して生活が送れるよう、見守りネットワーク活動や地域交流会、生きがいつくり活動などの中心的な役割を担う各地区社会福祉協議会に助成金を交付し活動を支援しました。

○助成金(歳末義援金一律6万円を含む)の交付及び活動状況

地 区	助成金額	主な活動
伊万里	482,600 円	ふれあい給食、高齢者サロン助成、グラウンドゴルフ大会等
牧 島	162,800 円	七夕飾り作り、児童クラブとの交流会、スマホ教室、ふれあい給食、ミニ門松づくり、新春歩こう会等
大 坪	499,600 円	いきいき百歳体操事業、地域ふれあい交流事業、ふれあいサロン、ふれあい給食、児童クラブ交流会等
立 花	583,700 円	ふれあい給食、たっしやかネットワーク事業(リズムダンス、歩こう会、料理教室、ニュースポーツ、野菜づくり教室、マージャン教室、いきいき百歳体操、)等
大川内	211,500 円	ふれあい給食、子ども茶道教室、一人暮らしの高齢者との交流会等
黒 川	208,600 円	環境美化活動、グラウンドゴルフ大会、高齢者健康教室、ウォーキング大会、ふれあい給食、町民サロン交流活動等
波多津	201,200 円	おはぎ交流会、ふれあい交流会(独居老人世帯訪問)、ふれあい給食活動、ぼたもち交流会、お便り交流等
南波多	184,300 円	まちを美しくする活動、ふれあい映画会、防犯パトロール、ふれあい給食、ふれあいサロン、独居老人訪問、読み聞かせボランティア活動等
大 川	206,400 円	1人暮らし高齢者宅訪問、絵手紙教室、高齢者サロン助成、大川町つながろうプロジェクト等
松 浦	209,400 円	あいさつ運動、ふれあい給食、松浦コミセンまつり、子どもと老人会のふれあい交流会(しめ縄づくり)等
二 里	411,500 円	絵手紙教室、ふれあい給食、ふたさと料理教室、ふれあいサロン、ミニ門松づくり、ふれあいカワニバル、避難訓練・消防訓練等
東山代	371,700 円	ふれあい給食、ふれあい訪問(ヤクルト配布)、まちづくり協議会福祉交流会、一人暮らし高齢者への声掛け運動等
山 代	379,900 円	やましろサロン、べんりカーやましろ号運行、高齢者見守り活動事業、ふれあいサロン事業、子育て支援事業、ふれあい給食等
合 計	4,113,200 円	

(2)生活支援体制整備事業の実施（市委託事業）

一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯、認知症高齢者等支援を必要とされる方の日常生活上の買い物やゴミ出し、庭木の手入れ、電球交換等、軽微な家事援助を地域の力で支えていく仕組みづくりの構築を目指し、13地区社会福祉協議会内に第2層協議体（話し合いの場）を設置しました。

令和5年度は、第2層協議体において地域座談会を開催し、生活支援体制整備事業での活動状況の報告、「地域の課題を解決するために」をテーマにした意見交換を行いました。

【取り組み内容】

① 第1層協議体（市単位）

- ・令和6年2月29日（木）

令和5年度 伊万里市生活支援体制整備事業 第1層協議体会議

② 第2層協議体（町単位）

- ・地域座談会の開催（13地区・1回/年）

	地区座談会実施日程	時 間	出席人数
伊万里	令和5年7月11日（火）	15：50～17：00	9名
牧 島	令和5年8月9日（水）	15：00～16：30	10名
大 坪	令和5年9月28日（木）	13：30～15：00	6名
立 花	令和5年8月8日（火）	14：30～15：30	11名
大川内	令和5年8月9日（水）	14：00～15：30	11名
黒 川	令和5年10月25日（水）	18：30～20：00	12名
波多津	令和5年11月10日（金）	19：00～20：00	12名
南波多	令和5年10月10日（火）	13：30～15：00	13名
大 川	令和5年8月21日（月）	13：30～15：00	9名
松 浦	令和5年8月23日（水）	19：00～20：30	9名
二 里	令和5年9月27日（水）	13：30～15：00	5名
東山代	令和5年11月29日（水）	13：30～15：00	10名
山 代	令和5年8月25日（金）	13：30～15：00	7名

各地区社会福祉協議会の中で参加者の選定を行いました。区長会長、民生委員・児童委員会会長、老人会会長、コミュニティセンター長、その他まちづくりに携わっている方々を中心に参加いただき、コミュニティセンターにて開催しました。

(地域座談会での実施内容)

本年度は、少人数での意見交換を重点的に行うことで、各地域における地域課題の解決のための住民意識の向上を図りました。

1) 生活支援体制整備事業の取り組みについて

○事業説明 (市社会福祉協議会)

○「伊万里市介護予防・日常生活支援総合事業地域支え合い事業費補助金」について (伊万里市地域包括支援センター)

・補助金概要説明

・活動事例「べんりカーやましろ号 (山代町移動支援事業)」の取り組み紹介 (DVD)

2) 意見交換 テーマ「地域の課題を解決するために」

③ 第2層協議体(町単位)、第3層協議体(行政区単位)

○買い物支援事業の実施

市内の中山間地に居住する買い物に不便を感じている一人暮らし高齢者等で、地区社会福祉協議会や地域の支援者と連携して最寄りの商業施設まで送迎しました。

現在、松浦町を対象として、毎月第1・第3木曜日に社会福祉協議会の福祉バスを運行し、買い物支援の随行及び見守り支援等を地域のボランティアに依頼して実施しました。

④ 高齢者お困りごと支援事業について(R2.9～)

高齢者の日常生活上でのお困りごとに対して、利用者、支援者を募集し、活動の調整を行っていく事業を行いました。

この事業は、生活支援者の確保と養成、合わせて、安心した生活支援活動を行っていただくために研修会を開催したほか、ボランティア活動保険の加入促進に努めました。また、地域に根づいている生活支援についての相談受付を行いました。

(令和5年度の対応状況)

高齢者お困りごと支援事業	件数・人数
支援実施件数	53件
利用登録者数	37名
支援登録者(ボランティア)数	37名

(3)伊万里市地域公益活動推進協議会事業の実施

小規模な法人を含め、地域の様々な福祉サービス提供機関が連携し、地域貢献のための取り組みを促進するため、「伊万里市地域公益活動推進協議会」の事務局を担い、様々な事業を実施しました。

○参加法人数 15法人

○会議回数 2回(3/5(火)、2/2(金))

○研修会の開催

- ・開催日時 令和6年2月1日(木) 13時～16時
- ・場 所 特別養護老人ホーム グランパランいまり
- ・テ ー マ 『社会福祉法人の地域公益活動の役割』について
- ・講 師 社会福祉法人 甘木山学園 理事 坂口 明夫氏
- ・参加者 22名
(会員法人12名、会員外4名、県・市社会福祉協議会職員6名)

○活動内容

- ・各法人にて総合相談窓口「なんでも福祉の相談所」を開設し、のぼり旗とポスターを設置。(相談対応 1件)
- ・伊万里市地域見守り事業「なんでも福祉のみまもり隊」として、事業所車両での移動時に地域の見守り。
- ・生活困窮者を対象にした食糧支援事業。
- ・黒川小学校、伊万里特別支援学校高等部、二里小学校、牧島小学校、立花小学校、東山代小学校、松浦小学校での福祉教育(高齢者疑似体験や車椅子体験などの福祉体験学習)に係る講師派遣。

(4)福祉活動員の設置

地域住民の抱える様々な生活問題、福祉問題を取り上げ、その解決に取り組み、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指しました。

概ね50世帯に1人の割合で福祉活動員を配置し、民生委員・児童委員活動への協力をはじめ、地域の実態把握や一人暮らしの方の見守り活動、緊急時の支援などにご尽力をいただきました。(福祉活動員設置数 281人)

① 福祉活動員活動助成金の交付 活動費5千円/人

地域福祉推進セミナーや各地区の地域座談会等にて交付しました。

② 福祉活動員研修会の開催

住民同士が共に支え合う福祉のまちづくりを推進し、誰もが住み慣れた地域で安心していつまでも暮らすことができるよう、伊万里市地域福祉推進セミナーを開始しました。

○日 時 令和5年7月18日(火) 13時30分～16時

○場 所 伊万里市民センター

○内 容 講演Ⅰ 『成年後見人制度について』

講師 弁護士 江越 正嘉氏

講演Ⅱ 『高めよう「見守り力！」』

講師 消費生活相談員 大木 千絵美氏

○来場者 264名

3 情報提供、相談窓口体制の充実

(1) 情報提供の充実

伊万里市社会福祉協議会だよりの発行

市民の皆さまへ、福祉や介護、ボランティアに関する情報の提供や社協の事業を広くPRするため、「伊万里市社会福祉協議会だより」により情報発信をいたしました。

発行回数	発行部数	備考
年6回（2か月に1回）	2万1000部/回	全戸配付

※ また、点字版伊万里市社会福祉協議会だよりを、点訳グループ「麦の会」のご協力により発行しました。

(2) 総合相談窓口の充実

ふれあい相談事業

日ごろ抱えている悩みや心配ごとを、気軽に相談できる相談窓口を開設し、生活困窮者自立支援事業や福祉サービス利用援助事業、生活福祉資金貸付事業に繋がったほか、各関係機関と連携し、解決を図りました。

4 権利擁護の推進

(1) 福祉サービス利用援助事業の実施（県社協委託事業）

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方が、自立した生活を送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を行いました。

サービス利用状況

新規契約者数	年度末現在利用者数	相談・問合せ・支援件数
11人	70人	632件

(2) 伊万里市成年後見サポートセンター(成年後見制度利用促進に係る中核機関)の設置(市委託事業)

成年後見制度の利用促進や地域における連携や対応強化の促進役として令和5年4月より「成年後見制度利用促進事業」を受託し、成年後見制度利用促進に係る中核機関として「伊万里市成年後見サポートセンター」（以下「センター」という）を設置しました。

※成年後見制度利用促進に係る中核機関

成年後見制度を必要としている方を十分に利用できていないことから、平成28年5月に「成年後見制度利用の促進に関する法律」が施行。市町村は国が定める「成年後見制度利用促進基本計画」に基づき、相談対応をはじめ、地域における連携や対応強化の促進役としての中核機関の設置を令和6年までに整備するように求められている。

中核機関は専門職による専門的助言等の支援の確保や協議会の事務局など、地域連携ネットワークのコーディネートを担う中核的な機関となっている。機能としては、①広報・啓発、②相談、③制度利用促進、④後見人支援の4つがある。

【取り組み内容】

① 制度の広報・啓発について

成年後見制度に関する地域住民の理解及び制度利用促進が図れるようにパンフレットを作成し、配布しました。地域に向けた広報・啓発活動として、民生委員・児童委員や福祉活動員、一般市民を対象にした伊万里市地域福祉推進セミナーにおいて、制度に関する講演を行いました。

実施日時	実施内容
5月1日	社協だよりに成年後見制度、センター設置について掲載
7月18日	伊万里市地域福祉推進セミナーにて民生委員児童委員、福祉活動員、一般市民を対象に成年後見制度に関する講演。
9月1日	社協だよりに成年後見制度とセミナーの実施報告を掲載
10月1日	広報伊万里にて地域包括支援センターからのインフォメーションとして、制度概要とセンターについての情報を掲載
11月15日	コミュニティーケア会議にて高齢者福祉施設職員や居宅介護支援事業所職員等に対して事業紹介を実施。
3月1日	社協だよりにセンターの取組について掲載。

② 相談対応について

電話及び窓口、自宅や施設、病院等への訪問にて制度に関する相談対応を実施し、相談内容に応じて弁護士などの法律家や家庭裁判所、市担当課に繋ぎ、同行の必要性がある場合は同行支援を行いました。

窓口開設日：月曜日～金曜日：8時30分～17時15分

(延べ相談件数・相談内容)

相談内容	件数
成年後見制度に関する相談（制度の概要など）	6件
成年後見制度の利用（申立て手続きに関する事など）についての相談	16件
その他の相談	23件
延べ相談件数	45件

③ 地域連携ネットワーク協議会について

権利擁護が必要な人に対し、適切に支援に繋げる地域連携の仕組みであり、既存の保健・医療・福祉の連携に司法を含めた仕組みを構築することを目的とするチーム。12月に協議体会議を開催しました。

○令和5年第1回成年後見制度利用促進に係る地域連携ネットワーク会議

開催日時 令和5年12月19日 10:00～11:30

開催場所 伊万里市民センター一般教養室2

構成員 佐賀県弁護士会、リーガルサポート佐賀支部、佐賀県社会福祉士会、ひまわり法務行政書士事務所、障がい者生活支援センター、地域包括支援センター、市社会福祉協議会

協議内容 (1) 成年後見サポートセンター開設後の相談状況及び今後の展望
(2) 地域連携ネットワーク協議会の構成員について
(3) 事例検討

5 安全で安心した生活の確保

(1)伊万里市生活自立支援センターの運営（市委託事業）

生活困窮者の自立した生活を支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援事業を実施しました。

開設日	月曜日～金曜日：8時30分～17時15分
支援内容	相談受付、アセスメント、支援プラン作成、支援調整会議の開催、就労・家計支援、各種手続の同行支援等
相談者	173名 (内 新規相談者60名、継続相談者113名)
相談件数	延べ相談件数 3,750件 (内 新規相談件数 467件)
就労へ繋がった数	14件（一般就労13件、福祉的就労1件）
支援体制（5名）	センター長1名（兼務）、主任相談員1名（兼務） 相談支援員兼就労支援員 3名

○生活困窮時食糧等提供事業の実施

生活困窮者に対する緊急的な措置として、米、水、レトルト食品等の提供、及びカセットコンロの貸出を行いました。

また、地域住民の方、福祉施設等から米や備蓄食の提供を受け、食糧支援が必要な方に提供しました。

食糧提供	82件
カセットコンロ・ガスボンベ貸し出し	4件

(2)生活福祉資金貸付事業の実施（県社協委託事業）

- ① 低所得者や高齢者、障がい者世帯の経済的自立および生活意欲の向上を図るため、生活の再建に向けた必要な資金貸付の相談受付を行いました。

借入申込数	貸付件数	内 訳
2件	2件	緊急小口資金 2件 (100,000円×2件)

- ② 新型コロナウイルス特例貸付借受人へのフォローアップ支援事業（R5.1～）

新型コロナウイルス特例貸付の償還について、償還が難しい世帯の相談及び償還猶予申請の受付を行いました。

また、償還免除の承認を受けた方や償還が困難な方など、特に支援が必要と考えられる借受人に対し、生活再建に向けた相談支援や食糧提供などのフォローアップ支援を行いました。

猶予申請件数	猶予後免除申請件数
32件	2件

○フードコネク事業の実施の実施

新型コロナウイルス特例貸付借受人へのフォローアップ支援事業の一環として、借受後も生活に困窮し、食料の支援を必要とする世帯へ食糧支援活動を行いました。

食料支援件数 55件

(3)新入学児童への黄色い帽子等贈呈

市民への交通安全思想の普及と児童の健やかな成長を願い、市内の全新入学児童へ黄色い帽子を贈呈しました。

○贈呈日 令和5年4月12日（水）

※小学校入学式において

○贈呈数 500個（伊万里小へは手提げ袋を贈呈）

(4)伊万里市民災害ボランティアセンターの設置

地震・風水害等の自然災害や大型事故等の発生時に、市民の有志が自主的かつ主体的にボランティアとして行う救援活動や生活支援活動の拠点として、伊万里市民災害ボランティアセンターの設置の準備を整え、万が一の災害に備えました。

なお、令和5年7月17日に「佐賀市災害ボランティアセンター」へ職員を派遣し、食糧支援やニーズ調査等を行いました。

(5)福祉用具、室内用具等の貸出事業

高齢者や障害者等の生活支援やサロン等での生きがいを図るため、市民から寄付された物品の無償貸与事業を行いました。

種 類	保有数	貸出件数
車椅子（長期）	15台	12
車椅子（短期）	22台	14
手押し車	3台	2
ビデオプロジェクター・スクリーン	1式	4
輪投げ	1セット	0
スカットボール	1セット	17
ラダーゲッター・フルセット	1セット	0
羽根っこゲーム干支セットラセット	1セット	0
ガンバルーン健康体操セット	1セット	0
バスケットピンポンセット	1セット	0
公式ワナゲセット	1セット	4
釣りっこ	1セット	0
けん玉セット	1セット	0
ストライクナイン	1セット	8
白黒ゲーム	2セット	0
移動ピラミッド	3セット	1
ソフトチーズボード	2セット	1
フォーティーンワン・ゲーム	6セット	0
ふまねっと	1セット	0
赤十字炊出用かまどセット	1セット	2
野菜カード	1セット	0
キャッチング・ザ・スティック	16本	0
スマイル射的	1セット	1

(6) 安心・安全なまちづくり支援事業

自然災害や犯罪に備えるため、地域の生活課題を発見し、問題解決に向けた取り組みを支援するとともに、住民相互の支え合いや助け合いの精神を育みました。

- ・助成基準－事業費の1／2以内で10万円を限度（共同募金）
- ・令和5年度実績－5事業、助成額 45万6千円

	事業名	地区名・団体名	助成額
1	避難場所のフェンス事業	山代町福川内区	100,000円
2	防火水槽取付フェンス整備事業	大川内町岩谷区	65,000円
3	避難場所転落防止柵設置工事	大坪町祇園町区 大坪町六仙寺区 大坪町柳井町区	91,000円
4	川内公民館掲示板の建て替え事業	二里町川内区	100,000円
5	子どもの遊び場整備事業	二里町西八谷搦区	100,000円

6 ボランティア活動の推進

(1) ボランティアセンターの運営

ボランティア活動に興味がある人、活動の情報を求めている人、ボランティア支援を必要とする人の相談窓口を開設しました。

(2) ボランティア登録・斡旋事業

ボランティア登録制による斡旋事業を行い、活動普及とともに地域や福祉施設からの要請に応えました。

新規登録数		合計登録者数	
(個人) 8	(団体) 0	(個人) 356人	106団体2,935人
○ボランティア斡旋件数 12件			

(3) ボランティア活動保険加入の推進

ボランティア活動中の不慮の事故に対処するため保険加入の促進を行いました。

加入者数	事故発生件数	保険金支払い件数
973人	1件	1件

(4) ボランティア活動協力校の育成指導

市内の小中高校をボランティア活動協力校として指定し、補助金の交付や情報提供を行いボランティアの活性化に努めました。(補助金額2万円/校)

区分	小学校	中学校	小中一貫校	高校・特別支援学校	補助金
指定数	13校	6校	1校	3校	@20,000円×23校 460,000円

(5) 福祉教育・ボランティア体験学習の支援

市内小学校における「総合的な学習の時間」において、福祉、ボランティアの体験学習、情報提供などを行いました。

支援回数	内 容
15回	高齢者擬似体験(6件)、車椅子体験(4件) アイマスク体験(6件)、福祉講話(4件) *1回で複数の内容を支援することもありました。

(6) 24時間テレビ42「愛は地球を救う」チャリティー募金

「愛は地球を救う」をテーマに、「福祉」・「環境」・「災害復興」の3つの分野を支援するため、24時間テレビチャリティー募金活動を実施しました。

- 実施日 令和5年8月22日(火)、23日(木)、26日(土)
- 場 所 市内 15か所
- 募金額 334,404円
- 活動団体・事業所
 - ・学校9校
(伊万里小学校、大川小学校、伊万里中学校、国見中学校、山代中学校、南波多郷学館、敬徳高校、伊万里高校、伊万里実業高校農林キャンパス)
 - ・社会福祉法人5法人
(伊万里敬愛会、長生会、小麦の家福祉会、鶴丸会、東方会)

(7) 第17回ボランティアまつり・研修交流会の開催支援

ボランティアの輪の拡充と市民の福祉に関する意識の高揚を図るため、伊万里市ボランティア連絡協議会主催のボランティアまつり・研修交流会を支援しました。

- 日 時 令和5年12月17日(日) 10時～14時
- 場 所 伊万里コミュニティセンター
- 内 容 ステージ発表、日用品バザー、お楽しみ抽選会、もちつき、お琴の体験など
- 来場者 約160名

7 障がい者(児)に関する事業

障がい者団体活動支援

視覚障がい者の会員相互の親睦と融和を図るため、「伊万里地区視覚障害者の会」が行われた下記活動を支援しました。

支援行事名	実施日	場所	参加者数
視覚障害者の会総会 さわやかミーティング	4月16日	伊万里市民活動支援 センター大会議室	12名
パラスポーツ大会 ～みんなの大会～	10月8日	国見台武道館	10名
バスハイク	10月29日	長崎バイオパーク	15名
伊万里ウォーク	11月23日	伊万里市内	15名
フライングディスク 練習会	1月14日	松浦コミュニティ センター	13名
	2月25日		11名
	3月24日		10名

8 高齢者に関する事業

(1)伊万里市老人福祉センターの運営（指定管理施設）

高齢者の健康増進や教養の向上、レクリエーションのための施設として、広く地域の方に親しまれるよう努めました。

○利用者数等

	令和5年度	令和4年度
延べ利用者数	13,890人	16,302人
1日当り利用者数	47.4人/日	55.8人/日
開館日数	293日	292日

※新型コロナウイルス感染防止のため、カラオケサークルの利用時間の制限（2時間まで）を行いました。

○地区別利用状況（令和5年度）

（単位：人）

大坪	伊万里	二里	東山代	大川内	松浦	牧島
2,378	3,068	1,805	957	717	751	363
山代	黒川	南波多	大川	波多津	市外	合計
235	285	214	121	18	122	12,879

○施設別利用者数（令和5年度）

（単位：人）

入浴	娯楽	マージャン	囲碁	カラオケ	会議	大正琴
6,033	6,325	2,808	1,826	759	346	117

※令和5年3月22日～7月3日の期間はボイラー故障の為、入浴施設の休業

(2)高齢者生きがいきづくり講座の開催（市委託事業）

高齢者の生きがいきづくりとお互いの交流を深めるため、手芸・園芸・陶芸教室を開催しました。

区 分	手芸教室	園芸教室	陶芸教室	計
開催数	18回	12回	50回	80回
参加者数	59人	66人	540人	665人

(3)ふれあいきいきサロンの活動支援

家に引きこもりがちな高齢者等に気楽に集える場を提供し、地域住民との交流やレクリエーション、食事などの生きがいきづくり活動を支援するため、助成金の交付、器材の貸し出し、職員の派遣などを行いました。

実施サロン数	助成サロン数	助成金額	備考
53か所	17か所	1か所20,000円	5か年間の助成

(4)福祉バス運行事業

高齢者を対象に、老人福祉センターの利用促進を図るため定期的に福祉バスを運行するとともに、福祉団体等の活動を支援するため福祉バスの貸出しを行いました。

区 分	老人福祉センター 利用者の送迎	その他 (福祉団体等)	計
稼働件数	55件(315人)	65件(990人)	120件(1,305人)

(5)老人クラブとの協働事業の開催

○第23回伊万里市社協杯争奪グラウンドゴルフ大会の開催

誰もが気楽に楽しめるグラウンドゴルフを通じて、高齢者の心身機能の維持向上と生きがいを図りました。

- ・開催日 令和5年9月22日（金）
- ・会場 国見台陸上競技場・球技場
- ・参加者 407人（48チーム）
- ・後援 伊万里市老人クラブ連合会
- ・委託先 伊万里市グラウンド・ゴルフ協会

(6)敬老会開催助成事業

各地区の敬老会の開催を祝い、高齢者の明るい生活と生きがいに寄与するため、開催助成を行いました。

敬老会開催数	対象	助成単価	対象者数	助成額
17か所	77歳以上	350円/人	7,372人	2,580,200円

(7)一人暮らし高齢者調査

高齢者の実態を把握し、老人福祉事業の円滑かつ効果的な事業の推進のための調査を行いました。

地区名	人数	地区名	人数	地区名	人数
伊万里	355人	黒川	94人	二里	286人
牧島	48人	波多津	87人	東山代	222人
大坪	365人	南波多	49人	山代	306人
立花	374人	大川	86人		
大川内	100人	松浦	90人	計	2,462人

9 諸活動

(1)共同募金会事業への協力

①赤い羽根募金

「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンに共同募金運動を実施し、民間の社会福祉事業や福祉団体育成等の資金を確保するため、各家庭、職場、学校、事業所等から支援をいただきました。

募金種類	募金実績	募金依頼額
戸別募金	5,236,573円	1世帯350円
職域募金(資材募金等)	1,636,000円	県産品、ボールペン、バッジ 1,864点
法人募金	1,159,000円	1事業所5,000円 251件
学校募金	124,849円	保育園、小・中学校 30件
街頭募金	21,555円	街頭募金活動 1件
その他	48,145円	募金箱設置等 17件
計	8,226,122円	

③ 歳末たすけあい募金

共同募金運動の一環として、被災世帯等への見舞金や高齢者と地域住民との交流会、福祉施設や福祉団体の年末年始の行事等に役立てていただくよう、多くの市民の方々にご協力をいただきました。

歳末たすけあい募金

募金種類	募金実績	募金依頼額
戸別募金	1,546,061円	1世帯100円
その他	2円	
計	1,546,063円	

配分状況

配分対象	件数	単価	配分額
福祉作業所・福祉団体	17件	38,000円	646,000円
地区社協活動助成金	13件	60,000円	780,000円
計	30件		1,446,000円

(2)日本赤十字社事業への協力

①日本赤十字社員及び会費募集活動

日本赤十字社による国際救援事業や災害救護活動、血液事業などの人道的活動が、円滑に実施できるよう、5月を中心に各世帯へ社員加入と社費募集を行いました。

社資種類	会費納入実績	会費依頼額
日本赤十字会費	5,213,238 円	1 世帯 350 円

②災害見舞金等贈呈事業

No.	災害発生日	災害状況	地区	贈呈金品内容
1	令和5年12月19日	家屋全焼	東山代町長浜	見舞金、緊急セット、バスタオル

③災害義援金・救援金募集活動(送金実績)

災害名	金額
2023年トルコ・シリア地震救援金	3,000 円
R5年7.7からの大雨災害義援金(佐賀県)	1,429 円
ウクライナ人道危機救援金	10,000 円
R6年能登半島地震災害義援金	2,718,936 円
計	2,733,365 円

(3)区長会、民生委員・児童委員協議会への助成金の交付

①区長会 (13地区・町 計428,500円)

- ・地域福祉推進活動 一律15,000円を交付
- ・共同募金運動推進活動 納入実績額の2.0%を交付
- ・日赤社費募集活動 納入実績額の2.5%を交付

②民生委員・児童委員協議会 (11地区 計259,000円)

- ・地域福祉推進活動 一律18,000円を交付
- ・共同募金法人募金活動 1事業所あたり250円を交付

(4)関係団体への支援

社会福祉団体等への助成金の交付

団 体 名	助成額	主 な 活 動
伊万里市ボランティア連絡協議会	400,000 円	ボランティア連絡協議会研修会
伊万里市母子寡婦福祉連合会	80,000 円	親子研修会 (波戸岬)、県母と子のふれあい研修会 (県サポートセンター)
伊万里市老人クラブ連合会	80,000 円	友愛ヘルプ活動 レディースグラウンドゴルフ大会等
伊万里市子ども会連合会	80,000 円	キッズフェスタ、子ども話し方大会
伊万里市保育会	40,000 円	保育講習会
伊万里市身体障害者福祉協会	40,000 円	障害者相談事業、スポーツ教室
伊万里市手をつなぐ育成会	30,000 円	手をつなぐ勉強会、「福祉喫茶あおぞら」の運営
伊万里市精神保健福祉会 いまり草の根会	30,000 円	交流会、相談事業
伊万里地区認知症の人とその家族 の会「ひまわり会」	50,000 円	認知症勉強会

附属明細書（事業報告関係）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

1. 役員について重要な兼職状況

特にありません。

2. 事業報告の内容を補足するその他の重要な事項

特にありません。

以 上